

リコール届出一覧表

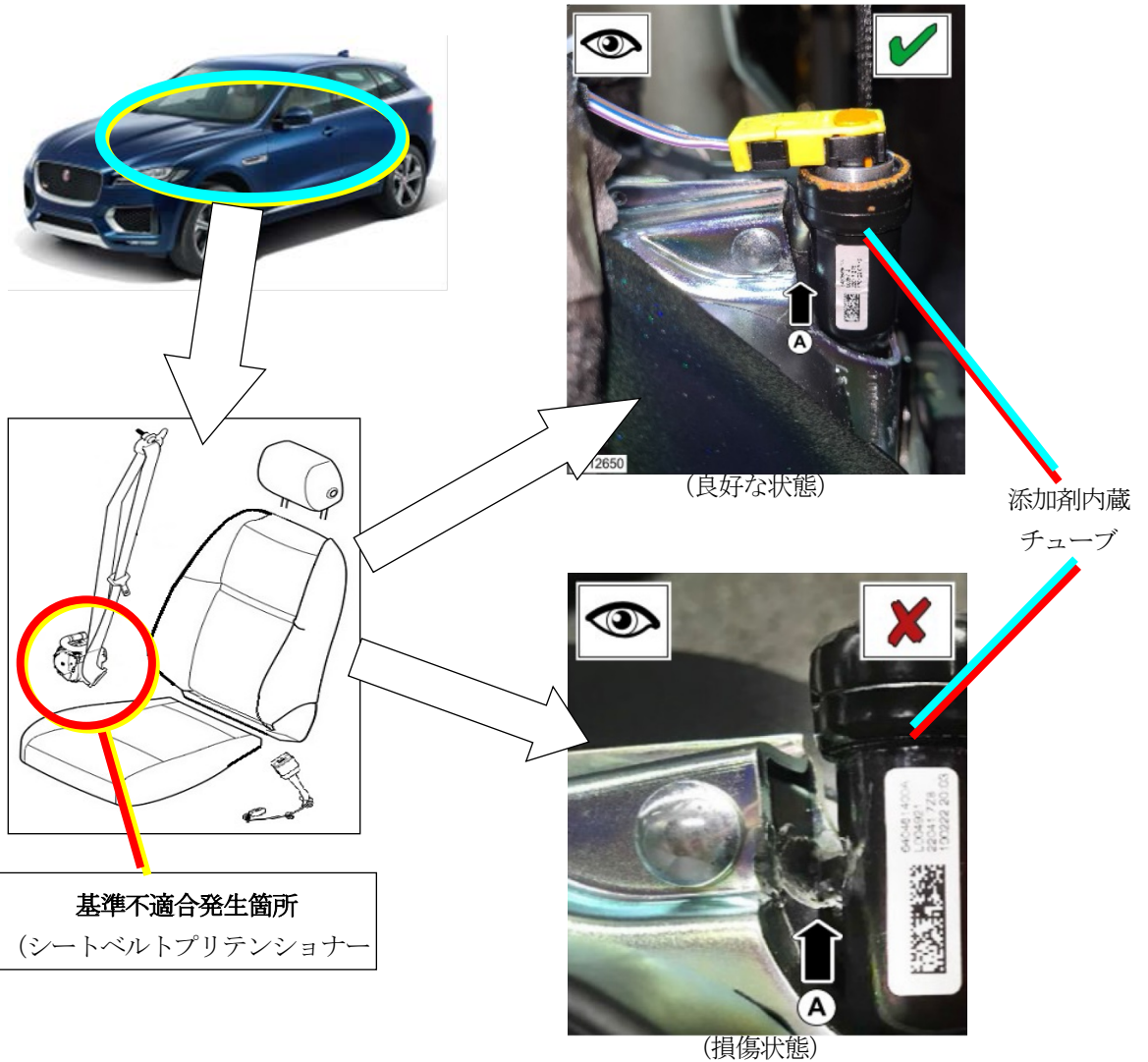
リコール届出日：令和4年10月25日

リコール届出番号	外-3479	リコール開始日	令和4年10月26日
届出者の氏名又は名称	ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社 問い合わせ先：ジャガーお客様相談室 0120-922-772		
不具合の部位（部品名）	座席ベルト等（シートベルトプリテンショナ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	運転席及び助手席シートベルトプリテンショナーにおいて、製造管理が不適切なため、点火剤が内蔵されているチューブが損傷しているものがある。そのため、事故による展開時にシートベルトの弛みを巻き取ることができず、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、運転席及び助手席シートベルトプリテンショナーを点検し、当該チューブが損傷しているものはシートベルトアッセンブリを良品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ジャガー	7BA-DC5SC	F-PACE	SADCA2AN8NA694152～SADCA2AN1NA695286 令和4年4月20日～令和4年5月30日	5	
	CBA-DC3VA	F-TYPE	SAJDB1AE1NCK79137 令和4年4月20日	1	
	(計2型式)	(計2車種)	(輸入期間の全体の範囲) 令和4年4月20日～令和4年5月30日	(計6台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれる場合があります。

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

運転席及び助手席シートベルトプリテンショナーにおいて、製造管理が不適切なため、点火剤が内蔵されているチューブが損傷しているものがある。そのため、事故による展開時にシートベルトの弛みを巻き取ることができず、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。

改善の内容

全車両、運転席及び助手席シートベルトプリテンショナーを点検し、当該チューブが損傷しているものはシートベルトアセンブリを良品に交換する。